

溶接型タンク設置に係る面談資料

2016年6月27日

TEPCO

溶接型タンクは、設計上、20年以上の使用に耐えるものとしている。

ただし、実際の使用環境等により使用期間に影響がでる恐れも考慮し、内部の状態等を確認しながら、使用を継続していくことを考えている。

なお、通常の子力発電所設備に設置されている溶接型タンク類は、十年以上の耐用が可能である。

フランジタンクに貯留しているSr処理水の処理見通しについて

- 現在の地下水他流入量は約400 m³/日と評価
- 条件1
 - 陸側遮水壁第一段階の効果を見込んで約250 m³/日を条件に設定
 - 将来的には、陸側遮水壁第二段階の効果等により、さらに流入量が低下すると想定
- 条件2
 - 陸側遮水壁の効果が想定ほど発現しない場合の条件に設定
 - 地下水ドレン前処理設備（RO装置）の導入により、最大でも約350 m³/日程度に低下すると想定
 - 地下水ドレンの建屋への移送量約100m³/日の場合に約50m³/日の低減を見込む

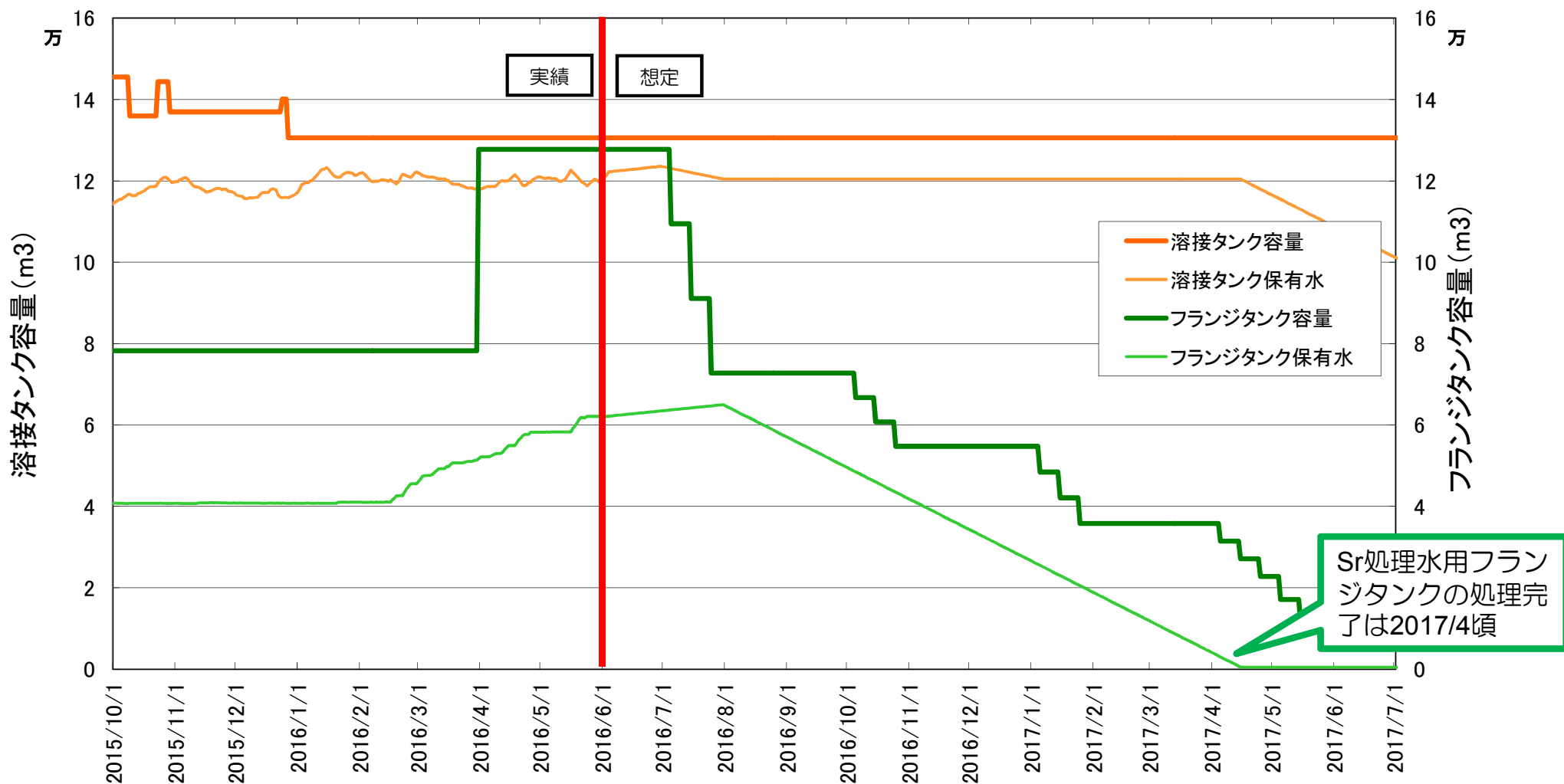
	地下水他流入量	ALPS処理量※	フランジタンクに貯留しているSr処理水の処理完了見込
条件1	○～2016.5/31:実績反映 ○2016.6/1～6/30:約400 m ³ /日 ○2016.7/1～:約250 m ³ /日	○2016.6～7/31:約300 m ³ /日 ○2016.8/1～:約500 m ³ /日	2017/4頃
条件2	○～2016.5/31:実績反映 ○2016.6/1～10/31:約400 m ³ /日 ○2016.11/1～:約350 m ³ /日	同上	2017/11頃

※新規タンク建設容量から処理可能量を算出し、前提条件として使用

フランジタンクに貯留しているSr処理水は、2017年内の処理完了を目指す

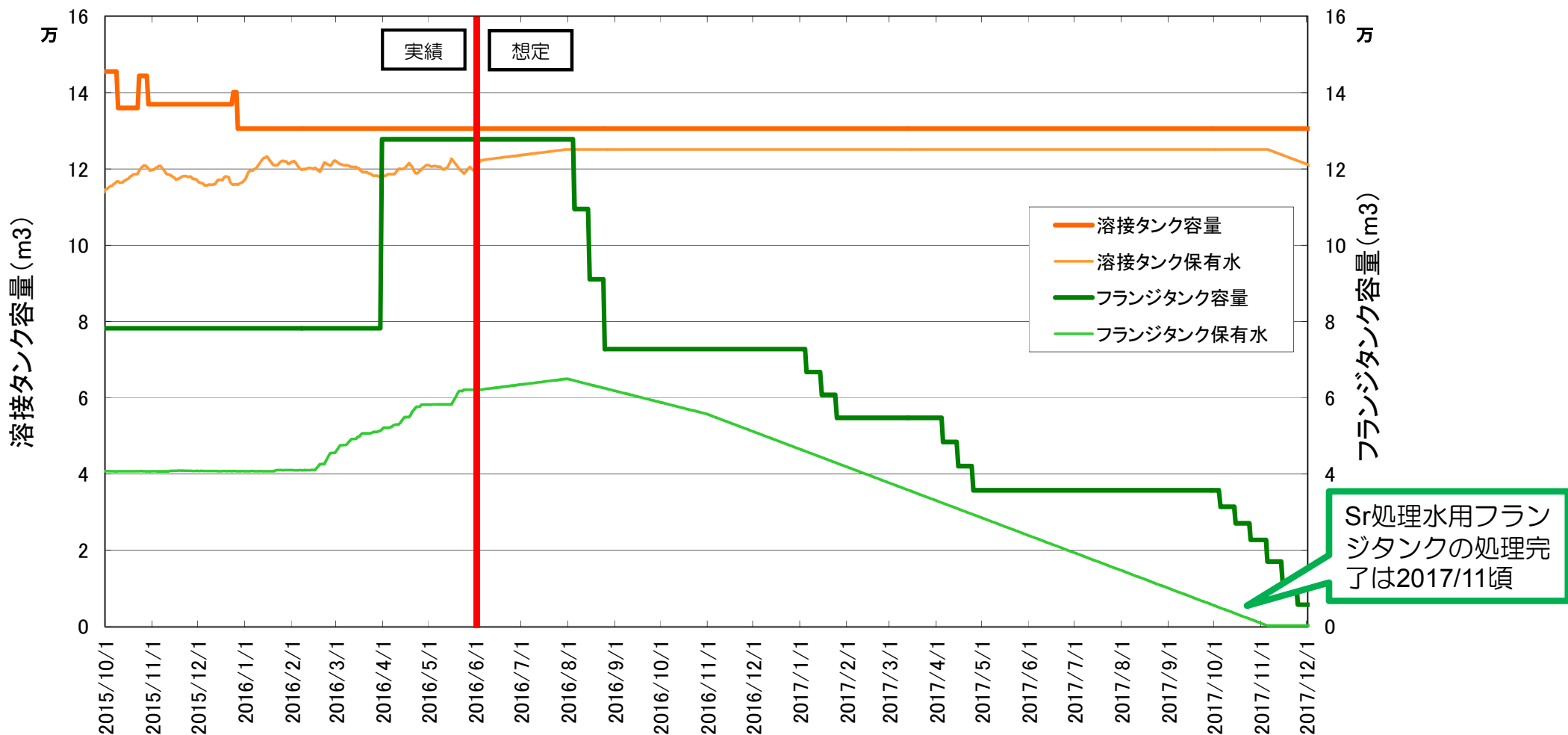
条件1:水バランスシミュレーション(Sr処理水貯槽)

■ Sr処理水貯槽容量／保有水量を溶接タンク（橙）／フランジタンク（緑）別に表したものを下グラフに示す



条件2:水バランスシミュレーション(Sr処理水貯槽)

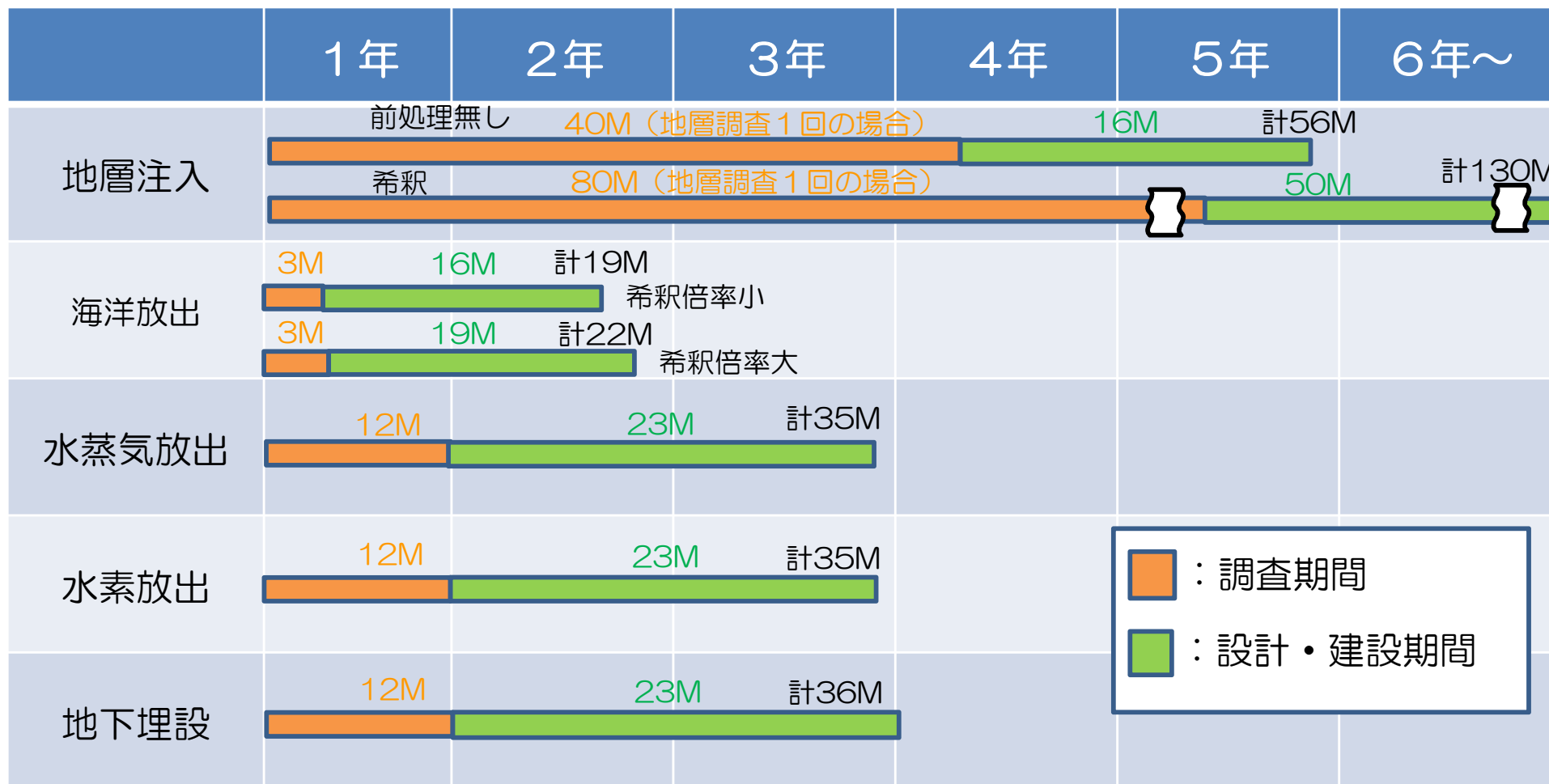
■ Sr処理水貯槽容量／保有水量を溶接タンク（橙）／フランジタンク（緑）別に表示したものを下グラフに示す



Sr処理水用フランジタンクの処理完了は2017/11頃

タスクフォースで示された各処分方法の処理開始までの必要な期間

・トリチウムタスクフォース報告書（H28.6）の評価結果より、5つの処分方法に対し、設計のための調査期間及び設計・建設の最短・最長の期間を記載（分離は直ちに実用化できる技術が確認されていないことから除外）。



G6タンクエリアのB1タンクフランジ部からの水滴下について

H28. 6. 27

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

1. 事象

G6エリアB1タンク（Sr処理水）側面からの滴下事象について

2. 時系列

- 6/26 8:15 タンクパトロール作業員より
G6エリアB1タンク側面フランジ部より滴下を発見
5～6滴/1秒。堰内水位4～5cm変化なし。
- 8:16 排水弁「閉」操作
- 8:29 外堰への漏えいがないことを確認
- 10:00 当該部からの漏えい水が内堰内に落ちないように養生実施
- 15:00 緊急移送先準備のため、G6-C2～C8の連結弁「開」操作実施
- 15:15 G6-B1 → G6-C8移送準備作業開始
- 20:25 移送作業開始 G6-B1：92.2%
- 6/27 0:40 移送作業終了 G6-B1：92.2↓20.6%（約380m³）
漏えい停止確認

3. 漏えい水 (性状)

• 漏えい水 (G6-B1)

全β : 9.6×10^4 Bq/L

Cs-134 : 1.1×10^2 Bq/L

Cs-137 : 5.9×10^2 Bq/L

• 堰内水

全β : 4.1×10^3 Bq/L

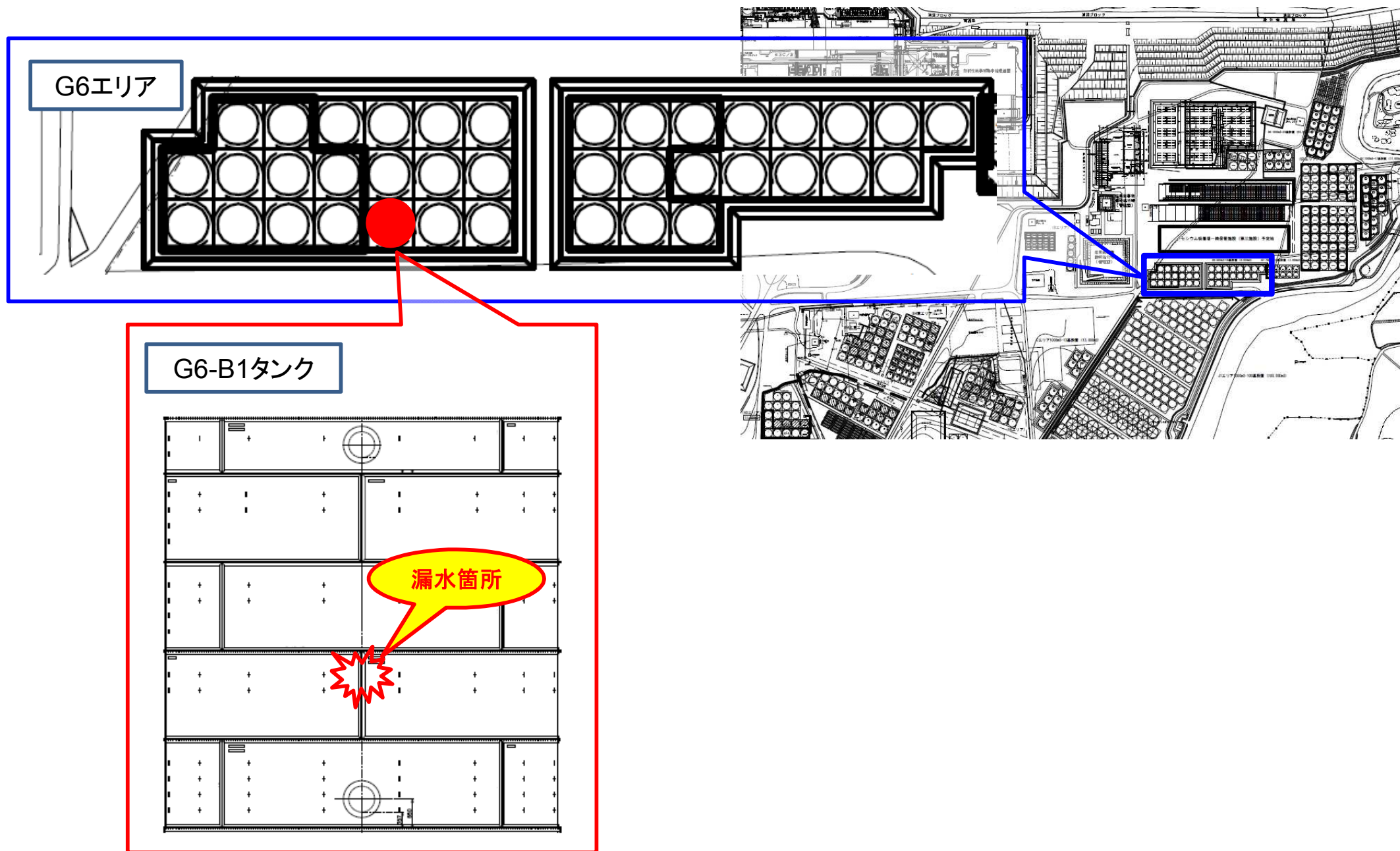
Cs-134 : 検出限界値未満 (検出限界値 : 6.8×10^0 Bq/L)

Cs-137 : 1.7×10^1 Bq/L

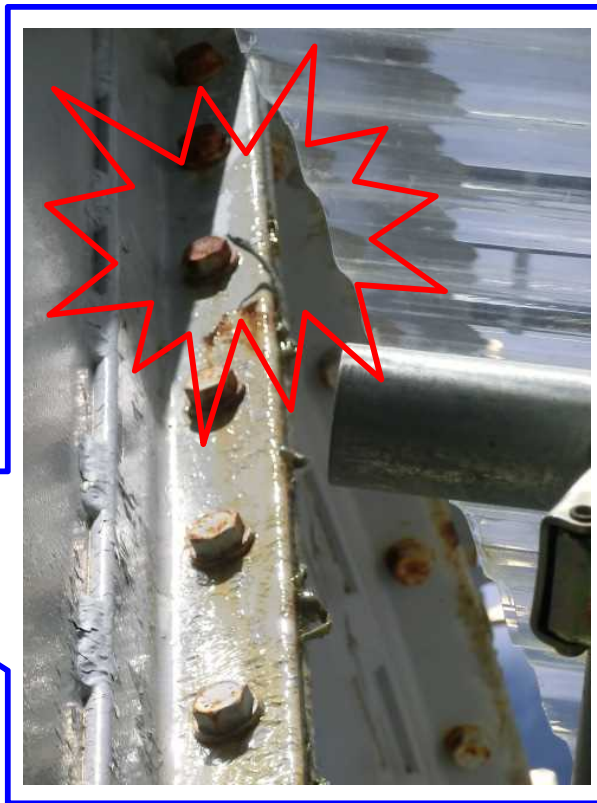
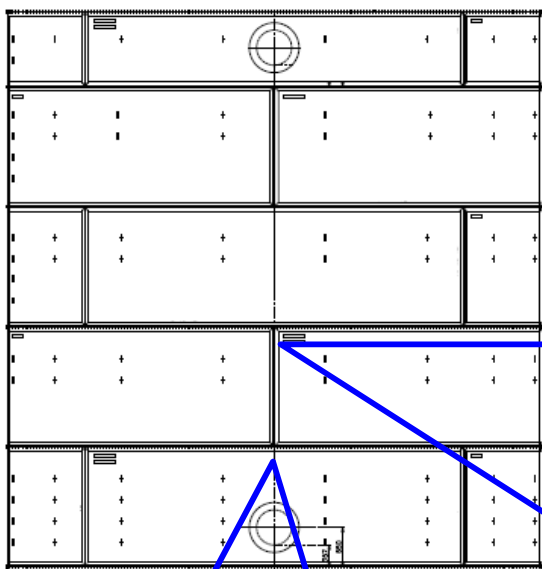
4. 漏えい量

約72L (現場状況より、6L/時間*12時間)

- 約10分滴下した水を測定したところ約1Lだったため、6L/時間。
- 前回パトロール時間が前日の22時から養生を終えた本日10時までの12時間漏えい継続と仮定。



G6-B1タンク



仮設タンク
受け設置

参考：G6-B1タンク使用履歴

5月16日 7時：67.1%（G6-B注ぎ足し前水位）

11時：注ぎ足し開始

5月18日 7時：92.9%（G6-B注ぎ足し後水位）

9時：G6-A受入のため、B1，B9を連結しG6-A受入切替

※G6-A1に受入配管がないため

16時：73.7%（G6-A連結による水位降下）

5月19日16時：92.5%（G6-A注ぎ足し後水位）